

始まり驚いています。「もう、これつきり」と願いたいですね。

近年は無差別に人を襲い、自らも死を望む。そんな事件が続くのは寂しいことです。昨年の12月17日、大阪市北新地の雑居ビルで4階の心療内科クリニックが放火され、慕っていた西沢院長（49）や看護スタッフと患者さんたち25人が一酸化炭素中毒で帰らぬ人となりました。犯人は患者でもある谷本盛雄（61）で、クリニック入口付近にガソリンを撒き、ライターで火をつけ、逃げようとした人を立ち鬱いで奥に閉じこめ、自分も火に向かつて自殺したようです。

谷本容疑者は11年前にも、離婚後の寂しさで家族に対する殺人未遂

年末の大晦日は新型コロナの感染流行が治まりかけ、心光寺の恒例行事である『除夕の鐘』に地域の方が夕方に大勢集まり、鐘を撞いて下さって嬉しかつたです。元旦も穏やかな天気で、今年は良い年になると期待していましたが、11日の成人式の日が過ぎると新型コロナのオミクロン株による感染流行が、米軍基地のある沖縄や山口県の岩国市から爆発的に増え始め、日本中に猛スピードで第六波の感染流行が始まっています。「もう、これつきり」と願いたいですね。

## 孤立する社会

二〇

しゃかい



カット：本多紘子

晩冬の名残いまだ去りやらず、厳しい寒さが続きます。皆様いかがお過ごしでしょうか。

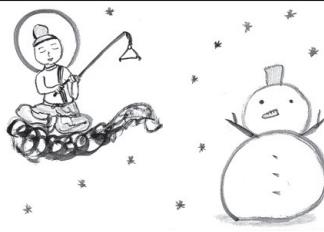
罪を起こしており、刑務所を出た後も身寄りのない生活でした。今回も社会からの孤立や人生に対する絶望から、関係のない他人を巻き込んで自殺を図ったのは、孤立する社会を怨んでの犯行のようです。

昨年の8月に小田急線の車内であつた殺傷事件も、30代の犯人が職を転々としてきた独り身の境遇を歎き、自殺が出来なくて死刑になろうと事件を起こしています。それに触発され、10月は東京京王線の車内で、乗客が刃物を持つ男に襲われました。20代の犯人は失業や友人関係のトラブルから、3ヶ月前に故郷の福岡を離れていました。警察の事情聴取に「死のうと思ったが出来ず、二人以上を殺せば死刑になると思った」と話す。今年に入つても1月15日に、男子高校生が東京大学の入試会場前で受験生らを刺して傷つける事件も起きました。医者になるために東大医学部を目指していたが、成績が下がり、目標を見失つての犯行だそうですが、悲しすぎる事件です。

無差別殺傷事件の特徴は、「自身の境遇や現状への不満」と「交友関係の乏しさ」・「無職・無収入など生活の困窮」をあげ、現代は孤立社会の病が進行し、いつ誰が凶悪な犯罪を犯すかも知れないと法務省は報告しています。便利で豊かな競争時代に入り、地域の助け合いも減り、落ちこぼれていく人が増えています。他人の苦労が見えず、皆が幸福に見え、被害者意識と復讐願望による事件に愕然とします。

昔、お説教で『地獄は無し つくるべからず 浄土はある 仏つく  
りたもう』と聞きました。地獄は、本来は無いのだが人間の我欲によ  
つて造られていく悲惨な世界。ひきなん浄土はあるが、覚られた仏の世界だか  
ら人間の知恵では造れないと聞いたことを思い出します。

どんなに人間が賢くなつて、科学が発達し、便利で豊かな時代になつても、生きる苦しみ、老いる苦しみ、病の苦しみ、死にゆく苦しみから人は逃れることが出来ません。どんな死に様を迎えても、感謝で終わるのが一番です。死ねると言うことは有り難いことです。死んで行けないのを仏教では地獄じごくと呼ぶのですよ。合掌がっしょう（奥原おくはら どんりゅう）



カット:  
奥原 紗綾

## ともしび説法

日時・二月 八日「火曜日」 午後一時半から四時まで。

## 『歎異抄（たんにじょう）に学ぶ』

場所・倉敷市早高426 新本堂 電話086-420-1311

ともしびを読みたい方、  
お寺についてもっと知りたい方

心光寺 倉

検索 



# お釈迦様ものがたり 64

お釈迦様が成道後の40歳頃に故国カピラ城を訪問し、釈迦族の子弟が多く仏教に帰依し、出家したとされています。

先月号には、お釈迦様の実の子であつた11歳頃のラーフラ（羅睺羅）の出家について書きましたが、妻であつたヤソーダラ（耶輸陀羅）や釈迦族の国王であつた父のスットーダナ（淨飯王）の許しも得ずに、突然出家させたことは、国王に深い悲しみを与えました。

また同時に、お釈迦様の異母弟にあたる次期国王のナンド（難陀）まで、出家させてい

ます。ナンドは、王となるべきお釈迦様が29歳の時に城を出て出家してしまったので、太子として王位を継ぐことになりました。

お釈迦様を産んで七日後に産後の肥立ちが悪くて亡くなり、母の妹であるマハーパジャパティに養育されます。やがて国王と結婚してナンドが生まれます。異母弟のナンドが9歳頃にお釈迦様が出家したようです。

ナンドは20歳を迎えて、王位を継ぐべき身として、國中第一の美人スンダリーと結婚することになつていきました。その結婚直前に、お釈迦様は一つの手段をもつて、彼を出家させています。無理に頭を丸められたナンドは、出家してからも美人のスンダリーへの愛着が断ち切れず、修行に励む気になれず、自分の城に逃げ帰る機会を狙っていました。これを知つたお釈迦様は、さらに種々の手段をもつて、しだいにナンドを導かれたので、彼も俗念を去つて、真剣に修行に打ち込むようになり、ついに阿羅漢になりました。

お釈迦様にとって異母弟のナンドや実子ラーゴラの二人を、父である国王の承認も得ずに無理に出家させたのは疑問ですが、おそらく、やがて来たるべき釈迦族の滅亡の悲劇をお釈迦様は予見し、その悲劇から救うための方法だったと思われます。合掌（奥原曇龍）

赤鬼も青鬼も参る心光寺 ともしび説法が宿る

田辺多恵子

快食快眠 酒1合 1年を生きる  
のんびり、ゆっくり、につこりと笑顔と共に一步ずつ前に進みたいです。  
倉敷市西中新田 古谷 洋子

かかしょくかいみん  
総社市中原 上田 高美  
都窪郡早島町 藤原智恵子

◎ともしび制作費に御寄付ありがとうございました。  
倉敷市 青野様 松下様 古谷様 3千円  
早島町 仁熊様 倉敷市 人見進様 山田孝治様 塩崎皓一様 山下稔様 5千円 光市 久行美也子様 2万円  
倉敷市 佐野十三男様 山形田鶴子様 尾道市 藤原慈様 離崎町 小川一美様 1万円

## ともしび法話

暦の上では立春ですが、まだ寒いですね。新型コロナのオミクロン感染流行が強まり不安です。皆様お元気ですか。心光寺の外の看板に、夜でも見えるよう

に橘高義夫様が螢光灯をつけて下さり、防犯灯にもなつて大変感謝しています。

心光寺坊守（ぼうもり） 奥原 博子



12月31日 大晦日 午後2時半より 除夕の鐘法要

## ともしび説法

日時・二月八日「火曜日」午後一時半から四時まで。

『歎異抄（たんにしよう）に学ぶ』

場所・倉敷市早高四一六 心光寺（しんこうじ）本堂にて  
電話・（086）420-1311 駐車場有り

（宗派をとわず、まじめに人生を考えているあなたに参加していただきたいのです。）

○ともしび説法・お寺の行事予定

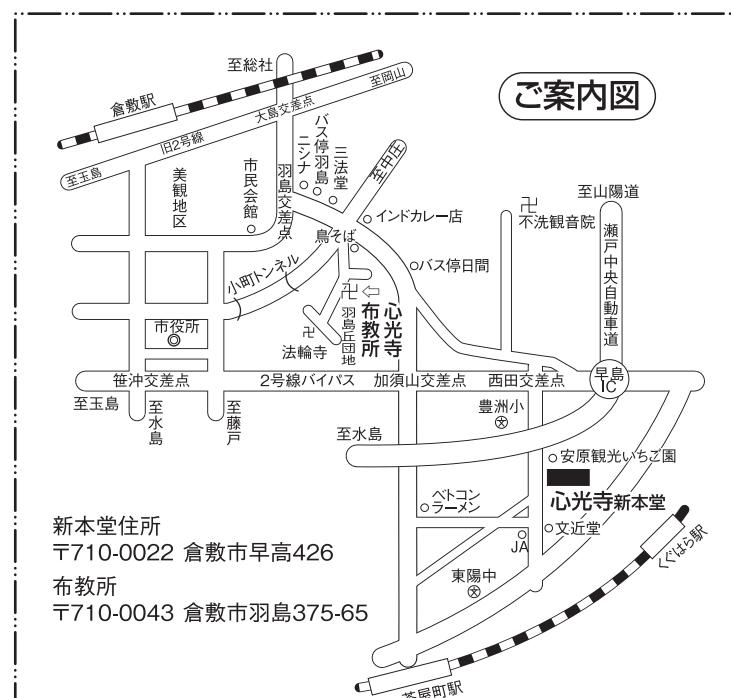
三月九日（水）午後一時半から午後四時・早高の本堂。

四月十七日（日）午後一時から午後四時・早高の本堂。  
四月は春の永代経法要と仏教講演となつています。

☆ともしび会は、月額五百円の会費制です。（賛助会員募集中）。ともしび新聞を毎月発行し続けていますが、たくさんの費用がかかります。賛助会員になつて下さる方があれば嬉しく思います。

会員には、ともしびを郵送させていただきます。（お電話下さい）

## ご案内図



今年も節分が来たよ  
流れにまかせて月日はすぎる  
人間として 真剣に生きたいと  
ぬるま湯の生活を見直す  
根無し草のようふわふわと  
のんきにも生きたいけれど  
のんきは外と 豆をまかれる



★『ともしび』の毎月発行も、お陰様で「385号」となりました。心光寺は、誰でも気軽に来られる「心の雨宿りのお寺」を目指して頑張っています。ともしび説法の日には、茶屋町駅西口に12時30分に、お寺より自動車でお迎えに行きます。自動車の送迎が必要な方は、心光寺までご連絡下さい。合掌 心光寺 総代長 本家豊彦

〒710-0022 倉敷市早高426

浄土真宗(じょうどしんしゅう)心光寺  
TEL(086)420-1311 FAX 420-1322  
携帯電話 (090)-2297-2504

お葬式の時にあわてて葬儀屋さんに紹介してもらうより、自分でお寺は決めよう。